

**【松田町第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案）】に関する
パブリックコメントの募集結果について**

1 パブリックコメント実施概要

| | |
|------------|---|
| 政策等の題名 | 松田町第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案） |
| 政策等の案の公表の日 | 令和5年12月15日（金） |
| 意見提出期間 | 令和5年12月15日（金）から令和6年1月14日（日） |
| 周知方法 | ・ 意見募集の周知 広報紙、町公式サイト、各自治会長宛送付 ・ 素案の閲覧場所 町公式サイト、町役場福祉課、寄出張所、 町生涯学習センター、町健康福祉センター ・ 意見提出方法 直接持参、郵送、ファクシミリ、電子メール |

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

| | |
|-------------|----|
| 意見数（意見提出者数） | 1件 |
| 直接持参 | 1人 |
| （無効な意見提出） | 0人 |

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する町の考え方は、次のとおりです。

【総括表】

| 区分 | 意見の考慮の結果 | 件数 |
|----|-----------------------|----|
| A | 意見を踏まえ、政策等に反映したもの | 2 |
| B | 意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの | 3 |
| C | 今後の検討のために参考とするもの | 2 |
| D | その他（質問など） | 0 |

【具体的な内容】

(1) 計画素案全般について

| | 意見の内容（要旨） | 区分 | 意見数 | 町の考え方 |
|---|---|----|-----|---|
| 1 | 全般的に福祉事業推進に対応するため、現状担当部署及び職員・社協職員の能力向上と関係職員の確保が急務と思われる。その具体的な施策を構築し、計画に盛り込む必要があると思うが。 | B | 1 | 69 頁、基本目標 2（2）介護保険サービスの質の向上において、研修等の実施を方向性として記載しております。 |
| 2 | 現状と近い将来の多様化・高度化する福祉事業に於ける松田町の地域包括ケアシステムを円滑に推進するために、現在町福祉課の業務となっている地域包括支援センターを社会福祉協議会へ業務分散（一部でも）移行による町福祉課業務が円滑化につながるものと思われる。 | C | 1 | 令和 6 年度より要支援 1・2 の方を対象とした総合事業マネジメント（予防）や終活事業など、多岐にわたる福祉業務の一部を町社会福祉協議会が担うことにより、地域全体で福祉業務の円滑化を目指します。 |
| 3 | 町内社会福祉資源活用検討。 | B | 1 | 重点目標 1（3）地域ケア会議の推進 及び 基本目標 3（2）地域福祉の推進にて、地域資源の把握及び施策検討について記載しています。 |
| 4 | 福祉課及び子育て健康課及び町民課で進めている各活動の見直し連携と集約検討。効果的、効率的な推進。縦割り業務の連携による円滑化推進。 | B | 1 | 重点目標 1（5）地域包括支援センターの機能強化にて、庁内連携の方向性として、保健・医療、社会福祉その他の関連施策に関する総合的な情報の提供や関係各機関と連携し、より一層多面的・制度横断的な支援を行うとしています。 |
| 5 | 松田町は業務を担当職員任せで、担当者が交代すると管理職、監督職が該当業務を把握されていない事も多く、交代時活動が沈滞するケースが多発される。特に福祉関係は命に関わることなので至急改善の必要がある。計画推進に係り改善項目。 | C | 1 | 担当者と監督職での情報共有ならびに業務の引継ぎについては、業務に支障のないよう努めておりますが、貴重なご意見と考えるため、ご意見を踏まえて取組を推進して参ります。 |

| | 意見の内容（要旨） | 区分 | 意見数 | 町の考え方 |
|---|---|----|-----|--|
| 6 | 介護予防・生活支援・生きがい社会参加について、老人会（シニアクラブ）重用に偏らず、町が推進して来た、地域ふれあい会活動も公平に扱われ支援がなされる事が自然で、それぞれの活動効果につながり高齢者の健康維持が加速すると思われる。 | A | 1 | 地域ふれあい会活動には、多くの高齢者が参加しており、社会参加の場として重要であることを鑑み、ご意見を踏まえて取り組みとして計画に記載します。 |
| 7 | 計画素案では介護予防等の現状活動の認識が無いのか。意図的に記述されないのか。確認の要。 本計画素案は実務担当者に事前に内容を確認を受けた上作成されたと思うが、再度実務担当者の意見も聴取いただきたい。 介護予防活動に今年度フレイル予防（フレイル測定）を導入した事で、これまで町が他町に先駆けて進めてきた火曜体操などの予防活動が、参加者はもとより町でもその効果が認識できる。これにより循環的な介護予防システム構築がされたことを町は認識されているか。この部分は本町の強点でもあり記述されても良いのでは無いか。ご理解されておられないのか。 | A | 1 | フレイル測定の導入に伴う成果が出ていることは認識しておりますが、重要なご指摘かと考えられますので、計画書にもより具体的に記載いたします。 |